

エクストリームシリーズ 2018 尾瀬街道檜枝岐大会

■尾瀬街道檜枝岐大会 3名チーム 優勝チームコメント

ふきのとう 中田落子さん

今回は初めて組むメンバーを迎えてのレースになりました。

最初のレグはロゲ形式で、とった順番は CP3-4-8-5-6-7-2-9-1

CP1-5 は写真を見て場所を考えたり街の人に聞いたりして探し、地図上のどこなのかプロットしていくと言う初めてのタイプ。地図から読み取れる情報と聞いた情報を頼りに探し、順調に見つけていくが、意外に地図上に正確にプロットするのは難しい。冷静に考え、地形や人工物からの角度などから割り出し慎重に記入していく。

ロゲ形式なので、順位なかなか分かりにくいですが、スパモニ探検隊第3小隊、日本縦走計画、GONGURI などの強豪チームと抜きつ抜かれつ進み、うまく抜け出しトップで MTB セクションへ。

MTB は地図を見る限り、車道をはがつつり登って、さらに林道を登るパワーコース。

男子2人チームのスパモニや男子3人のとれいるざんまい、MTB の強い亀の子束子などが追い上げてくるのではないかと、ヒヤヒヤしながら登る。

メンバーの1人は MTB が苦手なようでなかなか車道はペースが上がらなかつたり、他の1人がが脚を攀りかけたりしながらなんとかベストを尽くしトップで車道を登りきり、林道へ進む。

テクニカルな登りになり MTB が苦手な1人は MTB を押して、他の2人は乗って行くが、押しているメンバーが一番速かった！！

林道もトップで登りきり気持ちよく下る。

折り返しのコースなのでここで後ろとの差がわかる。5分差くらいのところでスパモニ探検隊とすれ違う。この後のトレッキングではミスが許されない。

MTB を降りてトレッキングへ向かう。今度はさらに違うメンバーが脚を攀り動けなくなる。補給とストレッチとマッサージをして回復しなんとか進む。しかし CP14 を行き過ぎてしまう。焦りが出てくるが、うまくリカバリーして見つける。まだ他のチームの気配はない。落ち着いて CP15 をとり、他チームの気配を感じそっと脱出。

後は MTB で下ってゴールまでぶっ飛ばすのみ！

全部出し切り気持ちよくトップゴール！

常に心臓バクバクの楽しいレースでした！